

告示	番号	24	悪性新生物
	疾病名	臍芽腫	

臍芽腫

すいがしゅ

概要・定義

発生初期の臍組織に類似し、小児期に好発する分化方向不明な上皮性臍腫瘍である。

症状

特異的な症状は無く、腹部腫瘤として気づかれることが多い。その他、腹痛、体重減少、下痢などを契機に発見されることもある。

治療

外科的全摘出が治療の第一選択となる。切除困難な症例や遠隔転移症例に対しては、化学療法や放射線療法が施行される。今までの報告では、cisplatin と doxorubicin を含む多剤併用療法が効果的であったとすることが多い。しかし、その有効性は確立されたものではなく、各施設の判断のもとに施行されている。

抜粋元： http://www.shouman.jp/details/1_5_68.html